

提供日 2011/06/16  
 タイトル 茶の放射能モニタリング調査結果（二番茶・生葉及び  
 荒茶、県全体調査第3回分）  
 担当 経済産業部 農林業局茶業農産課  
 連絡先 経済産業部茶業農産課  
 健康福祉部衛生課  
 TEL 054-221-2674、054-221-2429



Shizuoka Prefecture

## 1 要 旨

静岡県は6月16日に、県内茶産地の二番茶の生葉及び荒茶について、茶の放射能モニタリング調査したところ、すべての地点で食品衛生法の規定に基づく暫定規制値を下回り、健康への影響を心配するレベルではなく、問題ないことを確認しました。

## 2 放射能調査結果

- ・放射性ヨウ素は検出されませんでした。
- ・放射性セシウムは検出されましたが、いずれも暫定規制値を下回りました。

## ○放射性セシウム調査結果（二番茶：生葉・荒茶）

(単位：ベクレル/kg)

産 地	二 番 茶		荒茶/生葉
	生 葉	荒 茶	
富士のお茶	37	223	6.0 (注1)
藤枝茶	30	212	7.1 (注1)
金谷茶	35	131	3.7
静岡牧之原茶	52	138 (6/10検査・公表 済)	2.7
御前崎茶	44 (6/15検査・公表 済)	191	4.3
袋井茶	21	74	3.5

注1) 荒茶は、一つの茶園から採取された生葉とは異なり、いくつかの茶園の生葉を合わせて製造されたものです。

注2) 暫定規制値：生葉、荒茶いずれも 500 ベクレル/kg

注3) 検査機関：厚生労働省横浜検疫所

## 3 今後の対応

- ・残りの県内茶産地の二番茶についても、計画的に調査を実施します。

## 4 (参考) 放射性セシウム調査結果（一番茶・飲用茶）

6月14日に一番茶の製茶を調査し、暫定規制値を上回る放射性セシウムが検出された静岡市葵区藁科地区の3工場について、飲用茶の調査を実施したところ、すべての工場で食品衛生法の規定に基づく暫定規制値の準用値（飲料水：200ベクレル/kg）を下回り、健康への影響を心配するレベルではなく、問題ないことを確認しました。

(単位：ベクレル/kg)

茶工場	一 番 茶	
	製茶 (6/14検査済)	飲用茶
静岡市葵区藁科地区K工場	604	7.8
〃 L 〃	581	7.6
〃 Q 〃	654	7.3

注1) 暫定規制値準用値：200 ベクレル/kg

注2) 検査機関：静岡県環境放射線監視センター